

第12号

群大病院 地域連携だより

病院の理念

患者さん中心の医療を推進する

基本方針

- 一、先進医療の開発と実践
- 一、次代を担う医療人の育成
- 一、地域医療への貢献

病院長 新任のご挨拶

群馬大学医学部附属病院 病院長 野島美久



本年の 4 月 1 日より附属病院長を拝命しました野島です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度の群大病院の主な経営方針の一つに入退院センターの設置があります。既に昨年度から看護師、MSW、事務系職員を中心にワーキンググループを組織し、複数の大学病院等を視察するなど準備を進めてきました。今年度からは酒巻哲夫

教授を委員長とする入退院センター設置準備委員会を立ち上げて具体的な検討段階に入りました。秋頃を目途に、同愛会売店の跡地を改修してオープンさせる予定です。これにより、当院の患者支援センターは、既存の福祉相談機能と地域連携機能に加えて、入退院機能を合わせ持つこととなります。入退院センターの設置目的は単なる入退院の事務的手続きを集中化することだけではありません。MSW や看護師を配置して、入院を間近に控えた患者さんの問題点を探り適切な情報やアドバイスを与えるとともに、転院支援や在宅支援などの医療連携を推進することも大きな目的の一つです。医療連携の推進は、群大病院が大学病院としての機能を効率化し、かつ地域医療を活性化する上で重要であり、国の医療政策の中でも重点項目の一つです。しかし実態としては遅々として進まず、大学病院への患者集中や駐車場問題などとも関連していることは御承知の通りです。入退院センターの設置に関して皆様のご協力とご支援をお願いするとともに、これが医療連携推進の起爆剤になることを期待しています。

群馬大学医学部附属病院
患者支援センター（連携担当）

患者支援センターホームページ

〒371-8511 前橋市昭和町三丁目 39 番 15 号

電話 027-220-7733

FAX 027-220-7777

<http://kanjasien.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>

患者支援センター長 新任のご挨拶

患者支援センター長 酒巻哲夫



この度、初代患者支援センター長の田村遵一教授から引き継ぎ、センター長を拝命することとなりました。今回はセンターの日常的な様子をご紹介することで、新任のご挨拶に代えたいと思います。

外来ホールに入って左側のエレベーター脇の一角に受付カウンターがあります。図書コーナーと相談室 3 部屋があり、すぐ対応出来るようにスタッフが詰めています。

毎日 1800 人の外来患者さんと 700 人の入院患者さんのうち、来院、転院、退院後などでの療養環境にお困り事がある場合について、看護師と MSW が専門知識を駆使して支援することが患者支援センターの役割です。

本院では、65 歳以上の患者さんは入院するとすぐに病棟の看護師から退院調整スクリーニング・シートに基づくアセスメントを受け、その記録がセンターに届けられます。このスクリーニングで退院に支援が必要だと判断された場合、例えば在宅訪問看護や施設入所が必要な場合など、センターのスタッフが病室を訪問し退院後の療養環境の問題点を把握します。患者さんの希望に従って施設に連絡を入れ、施設間の調整をし、医療と福祉のサービスをにらみながら、退院が無事に迎えられるようにする支援が、その日からスタートするわけです。患者さんや家族の希望に沿いながら退院後の療養環境を整えるので、支援を受けた方々の満足度が高いのはもちろん、本院の平均在院日数短縮に少なからず貢献していることと自負しています。

一方、他の医療機関から外来への紹介は当センターの FAX 027-220-7777 で受け付けています。来院以前に受診予約が可能なので、指定された日時に患者さんに来ていただくと直ぐに診療科に案内することができます。この FAX 予約は次第に実績を上げており、ぜひとも多くの地域の医療機関に知っていただきたいことのひとつです。

もちろん、現時点で常駐するスタッフは 10 名ですから、十分とは言い難く、電話が長時間つながりにくい状態にある場合もあります。また、地域の医療機関と更に緊密に連携することが、患者さんの療養を支援することにつながると思いながらも、まだまだ不十分なことばかりです。私も問題点を明確化し、支援の充実と連携の強化に自ら取り組む所存ですのでよろしく願いいたします。

平成 23 年度 4 月から以下の初診受付体制が変更になりました。

- 小児科、乳腺・内分泌外科 (2) の受診には紹介状が必要です。
- 歯科口腔外科 月・水・金 → 月・水
- 整形外科 (金) は、肩関節・股関節の専門外来のみ
- 呼吸器外科 (2) 月～金 → 木曜 急患のみ

初診一覧は、ホームページでご確認いただけます。 <http://hospital.med.gunma-u.ac.jp/>

重粒子線治療の予約受付再開のお知らせ

群馬大学では、このたび5月12日から重粒子線治療の予約受付を再開しました。現在対応可能な疾患は、前立腺がん、肺がん(I期)、肝細胞がん、頭頸部腫瘍(扁平上皮癌以外)、直腸がん手術後の再発(骨盤内に限る)、骨軟部腫瘍の6つです。詳しくは下記 URL 内「3. 重粒子線治療の適応となる疾患」をご覧ください。

<http://hospital.med.gunma-u.ac.jp/heavy-ion.html>

受付後、適応があると判断された患者さんの照射回数や照射期間は予定通りに進める予定です。しかしながら、夏の電力供給事情により、1日あたりの治療可能な患者数が限られる可能性があります。その際、治療の開始時期などのスケジュールが若干変更となる場合があることをご了承ください。

セカンドオピニオンについてのお願い

当院のセカンドオピニオン外来は**完全予約制**となっております。事前に患者さんからの申し込みが必要となります。直接いらしても対応できませんので患者さんへの説明をしていただきますようお願い致します。

紹介目的	セカンドオピニオン	加療・精査・転医
	↓	↓
紹介状	診療情報提供書(Ⅱ)	診療情報提供書(Ⅰ)
	↓	↓
本院での扱い	セカンドオピニオン外来	外 来 診 療
内 容	意見・判断の提供 治療や検査は行わない 自由診療で 31,500 円	加 療 保 険 診 療
受診方法	完全予約制 患者さんからの申し込み書提出	かかりつけ医からの FAX 予約 又は 直接来院
受診可能日	専門医との日時調整後 申込後 3 日～10 日程度	診療科・傷病による 外来診療日一覧を参考

お問い合わせ先 患者支援センター 027-220-7733

平成23年4月～

《 予約診療科一覽 》

- ・ 下記の表に記載されている曜日は初診予約受付日ですので、通常の診療日とは異なる場合がございます。
- ・ 診療科としての予約をお取りします。医師個人の予約はお取りできません。
- ・ 各診療科の予約枠（曜日及び時間）に基づき予約をお取りし、初診予約票にてお知らせいたします。
- ・ 精神科神経科は直接診療科に電話予約してください。（TEL 027-220-8190）

診療科名	月	火	水	木	金
循環器内科(2)一般		●		●	
循環器内科(2)心臓CT		●			
呼吸器・アレルギー内科(1)	●		●		●
呼吸器・アレルギー内科(2)				●	
内分泌・糖尿病内科(1)	●		●		●
消化器内科(1)上部消化管	●		●		●
消化器内科(1)下部消化管	●		●		●
消化器内科(1)胆、膵	●		●		●
肝臓・代謝内科(1)	●		●		●
腎臓・リウマチ内科(3)	●		●	●	
血液内科(3)一般	●		●	●	
血液内科(3)凝固外来	●		●		●
循環器外科(2)	●				●
呼吸器外科(1)		●			●
呼吸器外科(2)	●		●		●
消化器外科(1)食道				●	●
消化器外科(1)胃		●		●	
消化器外科(1)大腸、肛門、小腸				●	●
消化器外科(1)肝、胆、膵、脾		●		●	
消化器外科(2)	●	●	●		●
乳腺・内分泌外科(1)		●		●	●
乳腺・内分泌外科(2)	●	●	●	●	●
小児外科(1)	●				●
小児科	○		○	○	○
皮膚科	●	●	●	●	●

診療科名	月	火	水	木	金
整形外科（手の外科外来）	●				
整形外科（腫瘍外来）		●			
整形外科（脊椎外来）			●		
整形外科（リウマチ外来）				●	
整形外科（膝外来）				●	
整形外科（肩外来）					●
整形外科（股関節外来）					●
泌尿器科(第2第4のみ)	●				
眼科	○	○	○	○	○
耳鼻咽喉科	●	●		●	●
放射線科	●	●	●		●
産科	●	●		●	●
婦人科（一般）	●		●		●
婦人科（不妊症外来）	●		●		●
麻酔科蘇生科（一般）	●	●	●	●	●
麻酔科蘇生科（眼瞼・顔面痙攣）				●	
脳神経外科		●			●
神経内科		●			●
歯科口腔外科	●		●		
核医学科	●			●	
検査部（診療部門）		●	●		●
総合診療部（一般）	●	●	●	●	●
総合診療部（和漢診療）	●	●	●	●	●
重粒子線医学センター	●	●			●

- 日時予約制
- ・・・・ 午前
 - ・・・・ 午後
 - ・・・・ 午前・午後

日にち予約制 ○・・・・ 時間予約はできませんので、通常の初診の受付時間（8:30～10:30）となります。